

調査・研修等計画届出書

令和 4年 9月26日

瀬戸市議会議長 様

議員名 高島 淳 ㊟

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 4年10月13日から10月14日まで（1泊2日）	
調査先・研修名	長崎県長崎市（第84回 全国都市問題会議）	
会場名（会場所在地）	長崎県長崎市 出島メッセ長崎	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	第84回 全国都市問題会議 個性を活かして「選ばれる」まちづくり ～何度も訪れたい場所になるために～ 第1日 10月13日（木） 基調講演・主報告・一般報告3件 第2日 10月14日（金） パネルディスカッション・行政視察	
議長名の依頼	要・ <input checked="" type="checkbox"/> 不要	依頼先（名称）
同行者名	山田治義・宮菌伸仁・高島淳・柴田利勝・三木雪実 長江公夫・富田宗一・小澤勝・西本潤・朝井賢次	

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和4年12月14日

瀬戸市議会議長 様

議員名 高島 淳 ㊞

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 4年10月13日から10月14日まで（1泊2日）
調査先・研修名	全国都市問題会議 長崎
会場名（会場所在地）	長崎市 出島メッセ
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	第84回 全国都市問題会議 個性を活かして「選ばれる」まちづくり ～何度も訪れたい場所になるために～ 第1日 10月13日（木） 基調講演・主報告・一般報告3件 第2日 10月14日（金） パネルディスカッション・行政視察
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
第84回全国都市問題会議 長崎	
テーマ 個性を活かして「選ばれる」まちづくり ～何度も訪れたい場所になるために～	
地域外の人が継続的に定期的に訪れてもらえるような街づくりの推進 地域外の人とその地域の街づくりに関わることで、新たな魅力の発見や、対策をしなければならないことなどが浮き彫りになる。	
定期的に何度も訪れたい場所となるためには、まずはその地域特有の資源を	

活用していくことが必要。それは歴史であったり、風景、風土、住民、食など、すべて観光資源として活用できる。

他の地域の人と交流、参加の機会を作っていく。地域交流イベントや、体験プログラムなど。

その上で、新しい働き方の提案があれば定住人口の促進になる。現在ではリモートワーク型の仕事も増え、どこにいてもネットで繋がる限り、仕事ができる環境がある。

基調講演

高田旭人（ジャパネットたかた代表取締役兼CEO）

ジャパネットたかたとして前項で通信販売を手掛ける。現在はもう一つの柱としてスポーツ地域創生事業を掲げている。地域創生事業はこれまで行政が中心として取り組んできたことを民間が主導して進めることで、行政ではできなかったことや新しい考えのもとに新事業を立ち上げることができる。これからは、官民が連携して、地域住民も巻き込んだのまちづくりの取り組みをしていく。

主報告

長崎市長 田上富久

長崎は江戸時代には外国との唯一の交流の場として発展してきた、世界大戦では第二の被爆地としながらも戦後の復興を果たした。これらの歴史を観光資源として、いわゆる昭和の観光地として発展してきた。しかし時代が進む中で、インバウンド、文化交流、ビジネスなど都市に人々が訪れる理由も変化し、長崎としても変革が望まれている。インターネットの発達により、家に居ながらにして、世界中の観光地を巡ることができるようになった今、我が街の価値を掘り起こし、有効活用することによって、実際に訪れていただける人口を増やすことが必要になってきている。これはさまざまな交流を生み出すことで、流入人口が増え、定住人口を増やし、持続可能な地域社会を作っていく。

その他さまざまな、報告、パネルディスカッションもあった。

主催者が用意した行政視察として、私は、「長崎の教育 平和とこれからのデジタル社会視察」に参加した。

原爆資料館を見学し、その後タブレットを使用してVRと、さるくガイドを合わせた説明が先進的でした。

研修（受講後の感想）瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等

今回長崎での都市問題会議であったが、さまざまな講演や、報告を拝聴することで、これまでの大都市的な考えのもと取り組んできたまちづくりではなく、現在に合ったやり方、例えば、ネット社会に応じた、地域発信の仕方や、観光のあり方など研究することが必要であると感じた。また、その上で、観光で瀬戸市に来る方も含め流入人口の増加を図っていくべきだと考える。どの地域においても魅力はあり、地域間競争に勝っていくためには、地元の人が見つからないような地域資源を掘り起こして魅力に変えていく取り組みをしなければならないと感じた。

行政視察で、タブレットを介したVR映像とリアル映像を合わせた説明は先進的で大変興味のある取り組みでした。現実世界と仮想現実世界との融合によって多くの観光客や、瀬戸に興味のある方に対して、とても有効な発信方法だと感じました。瀬戸市においてもメタバースによるバーチャル瀬戸を開始し、瀬戸の魅力を発見して実際に観光客として来ていただける取り組みに参考となるものでした。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jordan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
4 年 10 月 12	中部国際空港	飛行機	片道	熊本空港	603	km	31,640	円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
日付	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
	ANAクラウンプラザホテル長崎				095-818-6601		円		
備考欄									

31,640 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
4 年 10 月 13						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
	ANAクラウンプラザホテル長崎				095-818-6601		円		
備考欄									

小計 0 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
4 年 10 月 14	長崎駅ターミナル	バス	片道	長崎空港		km	1,000	円	円
	長崎空港	飛行機	片道	中部国際空港	671	km	34,240	円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

パック等による割引など

小計 35,240 円

5,190 円

宿泊費 合計

交通費 合計

0 円

66,880 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

61,690 円